

Clay Nelson による「アルゼンチンタンゴのレベル判断基準チェックリスト」

タンゴを学ぶ生徒が多く抱えている悩みは、自分はどのレベルのレッスンをとるべきかがわからないことです。

そこで私はこの悩みを解決する助けとなることを願って、チェックリストを作りました。

今日も素敵なタンゴ生活が送れますようにお祈りしています。

Credits: <http://www.claysdancestudio.com/level.shtml>

tango@claysdancestudio.com

日本語訳掲載: <http://www.tangocabeceo.com/articles.html>

【日本語訳: T.I.】 【監修: Kazuko】

◆タンゴフェスティバルの期間中、自分のレベルより遥かに高いレベルのワークショップに参加してしまう生徒が多数います。その主な理由を挙げると:

1. 自分のレベルを過大評価し、クラスでは誰もそれに気がつかないと誤解する信じ込んでいる。
2. 自分が実際より早く上達すると思いつむ。
3. 高度なステップのパターンを習得さえすれば、上級者になれる、と思いつむ。
4. 自分よりも「上手い」ダンサーとだけ踊りたがる。

◆本人たちは気付いていないのですが、そのようなレベル分けを間違えた生徒がワークショップに参加することによって、以下のような問題が発生します。

1. 教師がレッスンの本来の目的を達成するのを妨げる。
2. 正しい判断基準を持つ生徒を怒らせ、さらに上のレベルに行こうとしている生徒を悩ませる。
3. クラスの全体的効果や効率を低下させる。

◆あなたがタンゴダンサーとしてどのレベルに該当するかは、様々な要素が関係しています。例えば:

1. 何年ぐらいタンゴを踊っているか。
2. あなたが女性か男性か。
通常男性役(リード)を習得するには女性役(フォロー)を学ぶよりも時間がかかります。
3. これまでにあなたが受けたレッスンやワークショップの質と量。
4. あなたが教わった教師の質とタンゴのスタイル。
クロス・エンブレス(男女の上半身が接するホールド)とオープン・エンブレス(男女の上半身が離れて踊るホールド)とでは踊り方、学び方が違います。
5. どのくらいの頻度で、どの程度の時間をかけて、練習をしているか。
6. 誰と踊り、練習しているか。
7. 持って生まれた能力。
8. タンゴ以外のダンス経験の有無。

◆この様に、生徒のダンスレベルを正しく分類するための基準を設けるのは非常に難しいことです。しかし、ある程度参考になれば、と思い、私の主宰するタンゴフェスティバルに参加される方々の当日の経験が有意義となるように、幅広い目でみたレベル達成の条件を表にして作ってみました。

アルゼンチンタンゴ初心者

- タンゴ経験がゼロか、若しくは1年未満の経験しかない。このグループには、アルゼンチンタンゴ経験がないのであれば、社交ダンスの大会優勝者などのプロのダンサーなども含まれる。

中級者になるための最低基準

- タンゴを最低1年以上、週2回のペースで踊って来た。
- 伝統的アルゼンチンタンゴ及びバルス(ワルツ)・ミロンガを聞き、リズムに合わせることが出来る。
- オープン・クロスのホールドの違いを理解し、その両方を気持ち良く踊れる。
- リーダー(男性役)は舞踏線を守って踊り続けることができ、また、次のステップをリードする前に、女性役が今のステップを完了するまで待つことが出来る。
- フォロアー(女性役)は自分から勝手に動かずに、リードの指示を受けるまで、重心を片足に保って待つことができる。
- 並行とクロス足の動きを理解し、男性はそれを混ぜて交互にリードすることができる。女性はそのリードの違いを理解してリードについていくことができる。
- 次のステップを正しく適切に、独りで或いは相手と組んで、音楽に合わせて自分の軸とバランスを保ちながら踊ることが出来る。
 - * marking time コントラティエンポ・カデンシア
 - * walking forward/backward 前方向、後ろ方向に歩く
 - * side steps 横に歩く
 - * check left turn アマガで左へ方向転換
 - * crusada クルサーダ(クロス)
 - * back ocho 後ろオーチョ
 - * forward ocho 前オーチョ
 - * ocho cortado オーチョ・コルタード

上級者になるための最低基準

- アルゼンチンタンゴを最低2年以上週2回踊って来た。
- 中級者で挙げた基準を全て満たしていること。
- 胸からのリード・フォローだけで踊ることが出来る。
- タンゴ・バルス・ミロンガの音楽性を表現して踊れる。かつ、リズムとメロディーに合わせて踊ることが出来る。
- 以下のステップを正確且つ適切に、独りで或いは組んで、音楽に合わせて自分の軸とバランスを保ちながら踊ることが出来る。
 - * molinetes モリネテ
 - * boleos ボレオ
 - * ganchos ガンチョ